

桂川甫策 （桂川） 洋學・化學者。天保十二年（一八四一）江戸生まれ、明治二十二年十月十九日没（一八七二）。譯國粹、幼名達次郎。號淳齋。桂川甫周（國鐵）の弟。漢學を修め、蘭學の長じ、化學に通じた。『和蘭字彙』の完成に貢献。蕃書調所教授を傳となり主い化學を擔當、明治二年大學東校教官、更に文部省に出仕して翻譯の事を督する。また仙台府に化學教場開物學舎を創き、製藥局を設けて子弟教育の資とした。著書に「化學通覽」、「化學入門」等ありと。

